

ChanKan プロジェクト実施状況に関する調査

(一社) 社会的包摂サポートセンター
2023 年度 ChanKan プロジェクト

ChanKan プロジェクトを利用した実績のある支援機関及び団体へのアンケート調査になります。

該当する下記 3 種類のカテゴリーの中から支援実績のあるものに対して、質問にお答えください。

A：今日住む場所がない、家庭内暴力などの生命の危険がある

例) ネットカフェ等も含むホームレス状態にある方や家庭内暴力・性暴力の被害がある方など

B：生活困窮に陥っていて、住まいを失う恐れがある（経済的に困窮状態である）

例) 住まいや会社の寮から退居しなければならず、次の住まいが見つからない方など

C：生活には困っていないが中長期にわたる支援が必要（社会関係や家族関係のリスクがある）

例) 生活はできているが、家庭内不和や体調不安のため自立困難になっている方など

1 カテゴリーあたり 25 問あり、概ね 20 分かかります。

該当するカテゴリーが複数ある場合には全てにご回答ください（A のみ、B のみ、C のみでもかまいません）。

また、カテゴリーにおいて、事例・ケースが複数ある場合には 1 件を選定し、ご回答をお願いします。

※事例・ケースの選定に関しては複数の職員で話し合って決めてください。

ご記入いただいた回答の確認のために、後日ご連絡することがあります。

ご記入いただいた情報は、今回の調査以外の目的では使用しません。

ご回答の返送をもって、調査のご協力に同意したとみなします。

A：今日住む場所がない、家庭内暴力などの生命の危険がある

①このケースで ChanKan プロジェクトを利用したことがある

⇒以下の質問に続けてお答えください

②このケースで ChanKan プロジェクトは利用していない

⇒次のカテゴリーの B (P.8) にお進みください

【相談者（クライアント）の属性についてお聞きします。】

※複数世帯の場合には宿泊予約者（主相談者）でご記入ください。

性別：男・女・その他（ ）

年齢：10代・20代・30代・40代・50代以上

世帯数：単身・複数

I. 今日住む場所がない、家庭内暴力などの生命の危険がある方に対し、ChanKan プロジェクトを利用したことによる相談支援の変化について伺います。

①初回相談時のインテークについてお聞きします。

※インテーク：相談機関に相談者が訪れた際の最初の面接や、電話でかかってきた相談のこと

①-1 初回相談時のインテークの時間

分単位での記載をお願いします（例：〇〇分）

A、約 _____ 分

①-2 初回相談時のインテークについて（複数回答可）

選択項目：（丁寧にできた・簡素化された・容易になった・特に変わらなかった・煩雑になった・複雑になった・その他（自由記述 _____））

①-2 で選択した理由をご記入ください。

※相談者を特定できる個人情報は記入しないでください

①-3 もし ChanKan プロジェクトを利用していなかったらどれくらいかかっていたと思いますか？

分単位での記載をお願いします（例：〇〇分）

A、約 _____ 分

②アセスメントについてお聞きします。

※アセスメント：相談者の生活環境や困りごとを把握・情報収集し分析すること

②-1 利用中のアセスメント時間

分単位での記載をお願いします（例：〇〇分）

A、約 _____ 分

②-2 利用中のアセスメントについて（複数回答可）

選択項目：（丁寧にできた・簡素化された・容易になった・特に変わらなかった・煩雑になった・複雑になった・その他（自由記述_____））

②-2 で選択した理由をご記入ください。

※相談者を特定できる個人情報は記入しないでください

②-3 もしChanKan プロジェクトを利用していなかったらどれくらいかかっていたと思いますか？

分単位での記載をお願いします（例：〇〇分）

A、約 _____ 分

③初回相談時における関係機関との調整時間と頻度の変化についてお聞きします。

③-1 初回相談時における関係機関との調整時間

分単位での記載をお願いします（例：〇〇分）

A、約 _____ 分

③-2 初回相談時における関係機関との電話等対応回数

回数での記載をお願いします（例：〇〇回）

A、約 _____ 回

③-3 初回相談時における関係機関との連携について（複数回答可）

選択項目：（丁寧にできた・簡素化された・容易になった・特に変わらなかった・煩雑になった・複雑になった・その他（自由記述_____））

③-3 で選択した理由をご記入ください。

※相談者を特定できる個人情報は記入しないでください

③-4 もし ChanKan プロジェクトを利用していなかったら調整時間はどれくらいかかっていたと思いますか？

分単位での記載をお願いします（例：〇〇分）

A、約 _____ 分

③-5 もし ChanKan プロジェクトを利用していなかったら電話等対応回数はどれくらいかかっていたと思いますか？

回数での記載をお願いします（例：〇〇回）

A、約 _____ 回

④宿泊先の確保までにかかった時間についてお聞きします。

④-1 宿泊先の確保までにかかった時間

(例：〇〇分、〇時間〇〇分、〇日と〇時間)

A、約_____

④-2 宿泊先の確保までの流れについて（複数回答可）

選択項目：(丁寧にできた・簡素化された・容易になった・特に変わらなかった・煩雑になった・複雑になった・その他(自由記述_____))

④-2 で選択した理由をご記入ください。

※相談者を特定できる個人情報は記入しないでください

④-3 もしChanKan プロジェクトを利用していなかったらどれくらいかかっていたと思いますか？

(例：〇〇分、〇時間〇〇分、〇日と〇時間)

A、約_____

⑤次の支援フェーズに移行するまでの対応時間についてお聞きします。

※支援フェーズ：シェルター入居や次の住まいが見つかるなど、支援方針が変化したとき

⑤-1 次の支援フェーズに移行するまでの対応時間

(例：〇〇分、〇時間〇〇分、〇日と〇時間)

A、約 _____

⑤-2 次の支援フェーズに移行するまでの流れについて（複数回答可）

選択項目：(丁寧にできた・簡素化された・容易になった・特に変わらなかった・煩雑になった・複雑になった・その他（自由記述 _____）)

⑤-2 で選択した理由をご記入ください。

※相談者を特定できる個人情報は記入しないでください

⑤-3 もしChanKan プロジェクトを利用していなかったらどれくらいかかっていたと思いますか？

(例：〇〇分、〇時間〇〇分、〇日と〇時間)

A、約 _____

Ⅱ. 今日住む場所がない、家庭内暴力などの生命の危険がある方に対する ChanKan プロジェクト利用後の状況について伺います。

①初回相談時と比べ、相談者の様子は変化しましたか？

(落ち着いた・少し落ち着いた・変わらなかった・あまり落ち着かなかった・落ち着かなかった)

②ChanKan プロジェクトを利用することで、支援者がより落ち着いて相談支援対応できましたか？

(できた・少しできた・変わらない・ほとんどできなかった・できなかった)

③ChanKan プロジェクトの利用によって、支援者が柔軟な支援策を相談者に提供することができましたか？

(できた・少しできた・変わらない・ほとんどできなかった・できなかった)

④効果を感じたものにチェックを入れてください(複数回答可)

- ・スムーズな宿泊支援
- ・相談支援のかかえこみ防止
- ・業務量の軽減
- ・多岐にわたる支援の提供
- ・相談者の精神的安定
- ・支援策協議のための時間確保
- ・相談者との信頼関係の構築
- ・その他(自由記述)(_____)

B：生活困窮に陥っていて、住まいを失う恐れがある（経済的に困窮状態である）

①このケースで ChanKan プロジェクトを利用したことがある

⇒以下の質問に続けてお答えください

②このケースで ChanKan プロジェクトは利用していない

⇒次のカテゴリーのC（P.14）にお進みください

【相談者（クライアント）の属性についてお聞きします。】

※複数世帯の場合には宿泊予約者（主相談者）でご記入ください。

性別：男・女・その他（ ）

年齢：10代・20代・30代・40代・50代以上

世帯数：単身・複数

I. 生活困窮に陥っていて、住まいを失う恐れがある方(経済的に困窮状態である)に対し、ChanKan プロジェクトを利用したことによる相談支援の変化について伺います。

①初回相談時のインテークについてお聞きします。

※インテーク：相談機関に相談者が訪れた際の最初の面接や、電話でかかってきた相談のこと

①-1 初回相談時のインテークの時間

分単位での記載をお願いします(例：〇〇分)

A、約 _____ 分

①-2 初回相談時のインテークについて(複数回答可)

選択項目：(丁寧にできた・簡素化された・容易になった・特に変わらなかった・煩雑になった・複雑になった・その他(自由記述_____))

①-2 で選択した理由をご記入ください。

※相談者を特定できる個人情報は記入しないでください

①-3 もしChanKan プロジェクトを利用していなかったらどれくらいかかっていたと思いますか？

分単位での記載をお願いします(例：〇〇分)

A、約 _____ 分

②アセスメントについてお聞きします。

※アセスメント：相談者の生活環境や困りごとを把握・情報収集し分析すること

②-1 利用中のアセスメント時間

分単位での記載をお願いします（例：〇〇分）

A、約 _____ 分

②-2 利用中のアセスメントについて（複数回答可）

選択項目：（丁寧にできた・簡素化された・容易になった・特に変わらなかった・煩雑になった・複雑になった・その他（自由記述_____））

②-2 で選択した理由をご記入ください。

※相談者を特定できる個人情報は記入しないでください

②-3 もしChanKan プロジェクトを利用していなかったらどれくらいかかっていたと思いますか？

分単位での記載をお願いします（例：〇〇分）

A、約 _____ 分

③初回相談時における関係機関との調整時間と頻度の変化についてお聞きします。

③-1 初回相談時における関係機関との調整時間

分単位での記載をお願いします（例：〇〇分）

A、約 _____ 分

③-2 初回相談時における関係機関との電話等対応回数

回数での記載をお願いします（例：〇〇回）

A、約 _____ 回

③-3 初回相談時における関係機関との連携について（複数回答可）

選択項目：（丁寧にできた・簡素化された・容易になった・特に変わらなかった・煩雑になった・複雑になった・その他（自由記述_____））

③-3 で選択した理由をご記入ください。

※相談者を特定できる個人情報は記入しないでください

③-4 もし ChanKan プロジェクトを利用していなかったら調整時間はどれくらいかかっていたと思いますか？

分単位での記載をお願いします（例：〇〇分）

A、約 _____ 分

③-5 もし ChanKan プロジェクトを利用していなかったら電話等対応回数はどれくらいかかっていたと思いますか？

回数での記載をお願いします（例：〇〇回）

A、約 _____ 回

④宿泊先の確保までにかかった時間についてお聞きします。

④-1 宿泊先の確保までにかかった時間

(例：〇〇分、〇時間〇〇分、〇日と〇時間)

A、約 _____

④-2 宿泊先の確保までの流れについて（複数回答可）

選択項目：（丁寧にできた・簡素化された・容易になった・特に変わらなかった・煩雑になった・複雑になった・その他（自由記述 _____））

④-2 で選択した理由をご記入ください。

※相談者を特定できる個人情報は記入しないでください

④-3 もし ChanKan プロジェクトを利用していなかったらどれくらいかかっていたと思いますか？

(例：〇〇分、〇時間〇〇分、〇日と〇時間)

A、約 _____

⑤次の支援フェーズに移行するまでの対応時間についてお聞きします。

※支援フェーズ：シェルター入居や次の住まいが見つかるなど、支援方針が変化したとき

⑤-1 次の支援フェーズに移行するまでの対応時間

(例：〇〇分、〇時間〇〇分、〇日と〇時間)

A、約 _____

⑤-2 次の支援フェーズに移行するまでの流れについて（複数回答可）

選択項目：(丁寧にできた・簡素化された・容易になった・特に変わらなかった・煩雑になった・複雑になった・その他（自由記述 _____）)

⑤-2 で選択した理由をご記入ください。

※相談者を特定できる個人情報は記入しないでください

⑤-3 もしChanKan プロジェクトを利用していなかったらどれくらいかかっていたと思いますか？

(例：〇〇分、〇時間〇〇分、〇日と〇時間)

A、約 _____

Ⅱ. 生活困窮に陥っていて、住まいを失う恐れがある方（経済的に困窮状態である）に対する ChanKan プロジェクト利用後の状況について伺います。

①初回相談時と比べ、相談者の様子は変化しましたか？

（落ち着いた・少し落ち着いた・変わらなかった・あまり落ち着かなかった・落ち着かなかった）

②ChanKan プロジェクトを利用することで、支援者がより落ち着いて相談支援対応できましたか？

（できた・少しできた・変わらない・ほとんどできなかった・できなかった）

③ChanKan プロジェクトの利用によって、支援者が柔軟な支援策を相談者に提供することができましたか？

（できた・少しできた・変わらない・ほとんどできなかった・できなかった）

④効果を感じたものにチェックを入れてください（複数回答可）

- ・スムーズな宿泊支援
- ・相談支援のかかえこみ防止
- ・業務量の軽減
- ・多岐にわたる支援の提供
- ・相談者の精神的安定
- ・支援策協議のための時間確保
- ・相談者との信頼関係の構築
- ・その他（自由記述）（_____）

C：生活には困っていないが中長期にわたる支援が必要（社会関係や家族関係のリスクがある）

①このケースで ChanKan プロジェクトを利用したことがある

⇒以下の質問に続けてお答えください

②このケースで ChanKan プロジェクトは利用していない

⇒次のカテゴリーにお進みください

【相談者（クライアント）の属性についてお聞きします。】

※複数世帯の場合には宿泊予約者（主相談者）でご記入ください。

性別：男・女・その他（ ）

年齢：10代・20代・30代・40代・50代以上

世帯数：単身・複数

I. 生活には困っていないが中長期にわたる支援が必要な方（社会関係や家族関係のリスクがある）に対し、ChanKan プロジェクトを利用したことによる相談支援の変化について伺います。

①初回相談時のインテークについてお聞きします。

※インテーク：相談機関に相談者が訪れた際の最初の面接や、電話でかかってきた相談のこと

①-1 初回相談時のインテークの時間

分単位での記載をお願いします（例：〇〇分）

A、約 _____ 分

①-2 初回相談時のインテークについて（複数回答可）

選択項目：（丁寧にできた・簡素化された・容易になった・特に変わらなかった・煩雑になった・複雑になった・その他（自由記述_____））

①-2 で選択した理由をご記入ください。

※相談者を特定できる個人情報は記入しないでください

①-3 もしChanKan プロジェクトを利用していなかったらどれくらいかかっていたと思いますか？

分単位での記載をお願いします（例：〇〇分）

A、約 _____ 分

②アセスメントについてお聞きします。

※アセスメント：相談者の生活環境や困りごとを把握・情報収集し分析すること

②-1 利用中のアセスメント時間

分単位での記載をお願いします（例：〇〇分）

A、約 _____ 分

②-2 利用中のアセスメントについて（複数回答可）

選択項目：（丁寧にできた・簡素化された・容易になった・特に変わらなかった・煩雑になった・複雑になった・その他（自由記述_____））

②-2 で選択した理由をご記入ください。

※相談者を特定できる個人情報は記入しないでください

②-3 もし ChanKan プロジェクトを利用していなかったらどれくらいかかっていたと思いますか？

分単位での記載をお願いします（例：〇〇分）

A、約 _____ 分

③初回相談時における関係機関との調整時間と頻度の変化についてお聞きします。

③-1 初回相談時における関係機関との調整時間

分単位での記載をお願いします（例：〇〇分）

A、約 _____ 分

③-2 初回相談時における関係機関との電話等対応回数

回数での記載をお願いします（例：〇〇回）

A、約 _____ 回

③-3 初回相談時における関係機関との連携について（複数回答可）

選択項目：（丁寧にできた・簡素化された・容易になった・特に変わらなかった・煩雑になった・複雑になった・その他（自由記述_____））

③-3 で選択した理由をご記入ください。

※相談者を特定できる個人情報は記入しないでください

③-4 もし ChanKan プロジェクトを利用していなかったら調整時間はどれくらいかかっていたと思いますか？

分単位での記載をお願いします（例：〇〇分）

A、約 _____ 分

③-5 もし ChanKan プロジェクトを利用していなかったら電話等対応回数はどれくらいかかっていたと思いますか？

回数での記載をお願いします（例：〇〇回）

A、約 _____ 回

④宿泊先の確保までにかかった時間についてお聞きします。

④-1 宿泊先の確保までにかかった時間

(例：〇〇分、〇時間〇〇分、〇日と〇時間)

A、約 _____

④-2 宿泊先の確保までの流れについて（複数回答可）

選択項目：(丁寧にできた・簡素化された・容易になった・特に変わらなかった・煩雑になった・複雑になった・その他（自由記述 _____）)

④-2 で選択した理由をご記入ください。

※相談者を特定できる個人情報は記入しないでください

④-3 もしChanKan プロジェクトを利用していなかったらどれくらいかかっていたと思いますか？

(例：〇〇分、〇時間〇〇分、〇日と〇時間)

A、約 _____

⑤次の支援フェーズに移行するまでの対応時間についてお聞きします。

※支援フェーズ：シェルター入居や次の住まいが見つかるなど、支援方針が変化したとき

⑤-1 次の支援フェーズに移行するまでの対応時間

(例：〇〇分、〇時間〇〇分、〇日と〇時間)

A、約 _____

⑤-2 次の支援フェーズに移行するまでの流れについて（複数回答可）

選択項目：(丁寧にできた・簡素化された・容易になった・特に変わらなかった・煩雑になった・複雑になった・その他（自由記述 _____）)

⑤-2 で選択した理由をご記入ください。

※相談者を特定できる個人情報は記入しないでください

⑤-3 もしChanKan プロジェクトを利用していなかったらどれくらいかかっていたと思いますか？

(例：〇〇分、〇時間〇〇分、〇日と〇時間)

A、約 _____

Ⅱ. 生活には困っていないが中長期にわたる支援が必要な方（社会関係や家族関係のリスクがある）に対する ChanKan プロジェクト利用後の状況について伺います。

①初回相談時と比べ、相談者の様子は変化しましたか？

（落ち着いた・少し落ち着いた・変わらなかった・あまり落ち着かなかった・落ち着かなかった）

②ChanKan プロジェクトを利用することで、支援者がより落ち着いて相談支援対応できましたか？

（できた・少しできた・変わらない・ほとんどできなかった・できなかった）

③ChanKan プロジェクトの利用によって、支援者が柔軟な支援策を相談者に提供することができましたか？

（できた・少しできた・変わらない・ほとんどできなかった・できなかった）

④効果を感じたものにチェックを入れてください（複数回答可）

- ・スムーズな宿泊支援
- ・相談支援のかかえこみ防止
- ・業務量の軽減
- ・多岐にわたる支援の提供
- ・相談者の精神的安定
- ・支援策協議のための時間確保
- ・相談者との信頼関係の構築
- ・その他（自由記述）（_____）

Ⅲ.ChanKan プロジェクトを利用する以前の状況について伺います。

①生活困窮者自立支援制度における一時生活支援事業や民間団体のシェルターとの連携はありますか？
(ない・ほとんどない・少しある・ある)

②住まいがない、住まいを失うおそれのある方に対して、今までどのような対応していましたか？(自由記述)

※相談者を特定できる個人情報は記入しないでください

Ⅳ.支援者属性について

※ChanKan プロジェクトを利用し、相談に関わった方がご記入ください。

ご記入いただいた回答の確認のために連絡をすることがあります。ご記入いただいた情報は本アンケート以外では使用しません。

①あなたが勤務している自治体もしくは団体の種類は何ですか？

1.都道府県 2.市区町村 3.社会福祉協議会 4.NPO 5.その他団体 ()

②-1 支援機関名、ご連絡先をご記入ください。

支援機関名称：

ご連絡先：TEL

Email

②-2 上記でご回答いただいた職種の経験年数はどのくらいですか？以前の職場も含めた通算年数でお答えください。

A、_____年

③相談支援業務ではどのような相談者層を対象としていますか？(自由記述)

以上でアンケートは終了です。ご協力ありがとうございました。